

「クラッピング ミュージック」を観賞し、反復するリズムの重なりや 手拍子の組み合わせの効果などを味わいました。それから、「レッツゴーの リズム」をずらしてつくった「ずれの音楽」をグループで発表しました。



「6年生を送る会」の練習に取り組んでいます。ハンシンペッコークル

2月も終わりが近づき、卒業のシーズンが近づいてきました。今年度も5年生は卒業式に出席しないので、 3月12日(金)に開かれる「6年生を送る会」で6年生にお別れの言葉と感謝の気持ちを伝えます。ダン スや呼び掛けのリーダーを中心に、振り付けを考えたり、決まったダンスをみんなで練習したりしています。

中津川のキャンプファイヤーで行う予定だったトーチの代わりにポイという ジャグリングの道具をダンスの中で使ったり、例年卒業式で練習する深い礼を 振り付けの中に入れたりしています。今年、5年生の子どもたちが経験できな かったことを少しでもイメージできるような体験ができればと思っています。



図工「わくわくブレイランド」一ビ一玉のぼうけん一



電動糸のこぎりで板を切り分けて、ビー玉の通る道を考え、楽しみながら遊ぶもの を創りました。滑り台からビー玉を転がして勢いをつけたり、トンネルや落とし穴な

どの難関ゾーンを作ったりして、工夫された 作品がたくさんできました。友達と楽し そうに作品を交換して、ビー玉を 転がし、作品のよさや面白さを 伝え合うことができました。

